

特集 意外と知らない議会のはなし



皆さんの声 とどいています

皆さん、「議会」ときいてどんなところだと想像しますか？

4月23日に安中市議会議員選挙が行われ、その結果、5月1日から新しい20人の安中市議会議員が誕生しました。しかし、これで終わりではありません。選挙で選ばれた20人の議員の皆さんは、これからが本番なのです。

私たちの安中市を住みよいまちにしていくためには、道路など生活環境の整備や、医療、福祉、教育といった公的サービスの充実を図っていくことが重要です。そのためには、必要となる財源を確保したり、実現に向けての体制やルールをつくるなど、いろいろな課題を解決していく必要があります。

このような課題を解決するためには、市民の皆さんが直接集まり、話し合うことが望ましいのですが、現実的には大変難しいので、市長と議員という代表を選び、その代表者が皆さんの代わりに課題について話し合い、皆さんの願いを実現しようとしています。

その話し合いが行われる場所が、市議会です。

市議会は、市政を進めるうえで重要な事項を決定する場所です。例えば、条例の制定や改廃、税金などの使いみちである予算を定めること、決算の認定などを行っています。

市政・まちづくりは選挙で選ばれた人だけが行うものではなく、選ばれた市長や議員とともに、市民が一緒になって取り組んでいくものなのです。

安中市では、市民に開かれた議会をめざし、議会をより身近なものと感じていただくため、議場の傍聴を受け付けています。

皆さんの願いが実現する場所をぜひ、見てみませんか。